

(参考) 不良債権のオフバランス化の実績【三井住友銀行単体】

1. 12年度上期以前発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)

	12年度	12年度	13年度	13年度	14年度	14年度	増減
	上期末	下期末	上期末	下期末	上期末	下期末	
破産更生等債権	6,530	4,752	3,795	2,833	2,403	1,445	958
危険債権	25,948	13,616	10,557	8,483	6,611	2,556	4,055
合計	32,478	18,368	14,352	11,316	9,014	4,001	5,013

(A) (B)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの1,512億円が含まれている。

オフバランス化につながる措置とは、法的整理、法的整理に準ずる措置、グッドカンパニー・バッドカンパニーへの会社分割、個人・中小企業向け小口債権の部分直接償却、企業の再生等を信託の目的とし信託終了までにオフバランス化が図られるRCCへの信託を指す。

(2) オフバランス化の実績 (億円)

	14年度下期
清算型処理	489
再建型処理	113
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	8,196
直接償却	5,139
その他	1,354
回収・返済等	703
業況改善	651
合計	5,013

(注) 1. 「清算型処理」とは、清算型倒産手続(破産、特別清算)による債権切捨て・債権償却をいう。

2. 「再建型処理」とは、再建型倒産手続(会社更生、民事再生、和議、会社整理)による債権切捨て、特定調停等民事調停による債権放棄及び私的整理による債権放棄をいう。

3. 「再建型処理に伴う業況改善」は13年3月期の公表においては、「その他」に計上していた。

(B)

2. 12年度下期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)

	12年度	13年度	13年度	14年度	14年度	増減
	下期末	上期末	下期末	上期末	下期末	
破産更生等債権	1,188	1,422	577	521	290	231
危険債権	5,926	2,697	1,452	1,127	819	308
合計	7,114	4,119	2,029	1,648	1,109	539

(C) (D)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの234億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績 (億円)

	14年度下期
清算型処理	16
再建型処理	56
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	758
直接償却	458
その他	167
回収・返済等	129
業況改善	38
合計	539

(D)

3. 13年度上期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(億円)

	13年度	13年度	14年度	14年度	増減
	上期末	下期末	上期末	下期末	
破産更生等債権	566	766	660	417	243
危険債権	3,325	2,369	1,631	995	636
合計	3,891	3,135	2,291	1,412	879

(E) (F)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの319億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績 (億円)

	14年度下期
清算型処理	10
再建型処理	58
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	145
直接償却	105
その他	561
回収・返済等	496
業況改善	65
合計	879

(F)

4. 13年度下期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高 (億円)

	13年度	14年度	14年度		
	下期末	上期末	下期末	増	減
破産更生等債権	806	964	605	359	
危険債権	17,519	11,315	7,295	4,020	
合計	18,325	12,279	7,900	4,379	

(G) (H)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの561億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績 (億円)

	14年度下期	
清算型処理	5	
再建型処理	938	
再建型処理に伴う業況改善	427	
債権流動化	100	
直接償却	165	
その他	2,744	
回収・返済等	1,111	
業況改善	1,633	
合計	4,379	(H)

5. 14年度上期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高 (億円)

	14年度	14年度		
	上期末	下期末	増	減
破産更生等債権	645	2,048	1,403	
危険債権	4,839	1,536	3,303	
合計	5,484	3,584	1,900	

(I) (J)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの1,077億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績 (億円)

	14年度下期	
清算型処理	-	
再建型処理	77	
再建型処理に伴う業況改善	-	
債権流動化	47	
直接償却	1,095	
その他	681	
回収・返済等	621	
業況改善	60	
合計	1,900	(J)

(参考) オフバランス化の実績(平成14年度下期合計)

	14年度下期
清算型処理	520
再建型処理	1,242
再建型処理に伴う業況改善	427
債権流動化	9,246
直接償却	4,232
その他	5,507
回収・返済等	3,060
業況改善	2,447
合計	12,710

(B)+(D)+(F)+(H)+(J)

6. 14年度下期発生分

破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

	14年度	
	下期末	
破産更生等債権	444	
危険債権	8,094	
合計	8,538	(K)

(注) 14年度下期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの407億円が含まれている。

破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高推移

	12年度	12年度	13年度	13年度	14年度	14年度		
	上期末	下期末	上期末	下期末	上期末	下期末	増	減
破産更生等債権	6,530	5,940	5,783	4,982	5,193	5,249	56	
危険債権	25,948	19,541	16,579	29,823	25,523	21,295	4,228	
合計	32,478	25,481	22,362	34,805	30,716	26,544	4,172	

(億円)